

2012年4月1日から2020年3月31日に、 総合医療センター内科に入院された患者さんへ

研究課題「レセプトおよびDPCデータを用いた循環器疾患における医療の質に関する研究（総合医療センター）」へのご賛同とご参加のお願い

[対象となる方]

2012年4月1日から2020年3月31日に、総合医療センター内科に入院されたすべての患者さんです。

[研究期間]

予定研究期間：倫理委員会承認後～2025年3月31日

[研究の背景]

全国の循環器疾患の診療実態を記述した統計はなく、その診療実態は不明な点が多いと考えられています。諸外国では定期的にデータを取得し、モニタリングを行うことで診療の質を向上させようとする試みがありますが、日本にはまだそのようなデータベースは存在しません。

[研究の目的]

JROAD（The Japanese Registry OF All cardiac and vascular Disease；循環器疾患診療実態調査）調査施設の中からDPC（Diagnosis Procedure Combination；診断群分類）参加病院を対象に、病名や診療行為の明細が含まれたDPCデータを集め、データベースを作成します。得られたデータに基づいて、医療の質を向上するのに必要な情報を循環器学会員へ発信し、循環器診療の質を向上させるための基本的な資料とすることを目的としています。

[研究の方法]

この研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を守り、川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認のもとに実施されます。使用するデータベースは匿名化処理がされており、個人情報提供されることはなく、個人情報を扱うことはいたしません。したがって対象者の方の個人情報が漏れることはありません。情報のみを用いた研究であるため、患者さんに新たなリスク、負担はありません。また経済的負担、謝礼はありません。

研究結果は個人が特定できない形式で学会等に発表されます。収集する項目は、性別・入

院時年齢、入院時診断名・入院時併存症病名・入院後合併症病名とそれらの ICD-10 コード、手術処置名、実施日、使用された薬剤・医療材料、在院日数、退院時転帰、費用情報です。さらに詳細な項目内容についてご質問がある方、データが研究に使用されることを希望されない方は下記までご連絡ください。

またご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲で、研究計画書および関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。

[データの管理]

収集した元データは国立循環器病研究センター循環器病統合情報センターにて厳重な管理のもと保存されます。また、データは他の研究のために二次利用させて頂く可能性があります。ご不明な点があれば、下記までお尋ねください。

[利益相反]

本研究において研究結果に影響を及ぼしかねない資金の受け入れおよび使用はありません。当院では研究責任者の教員研究費を使用いたします。また利益相反委員会にこの内容を申告し、適正に管理されています。

[問い合わせ先]

川崎医科大学総合医療センター 総合内科学 3 小島 淳

〒700-8505 岡山市北区中山下 2-6-1 TEL : 086-225-2111

E-mail : kojimas@med.kawasaki-m.ac.jp